

十九の春

本調子

合、合、乙	老	四	工、四	上	四	合、四	四	合、四	四
-------	---	---	-----	---	---	-----	---	-----	---

合、上、中	合、上、四	合、工	合、五、工	合、工	合、五、工	合、五、工	合、五、工	合、五、工	合、五、工
-------	-------	-----	-------	-----	-------	-------	-------	-------	-------

合、四	合、四	合、上、中	工、合	中、中、上	四、上、四	し、た
-----	-----	-------	-----	-------	-------	-----

工、四	上、四	合、五	合、五	七、五	工、合	り、え、ん、と
-----	-----	-----	-----	-----	-----	---------

中、上、四	乙、四、合	四、合	乙、老、四	合、中	合、中	合、中
-------	-------	-----	-------	-----	-----	-----

上、中、工	合、工	中、中、上	四、上、四	工、四	上、四	四
-------	-----	-------	-------	-----	-----	---

一、私があなたに惚れたのは
 ちようど十九の春でした
 いまさら離縁と言うならば
 もとの十九にしておくれ

二、もとの十九にするならば
 庭の枯木を見てごらん
 枯木に花が咲いたなら
 十九にするのもやすけれど

三、
 見捨て心があるならば
 早くお知らせくださいね
 年も若くあるうちは
 思い残すな明日の花

四、一銭二銭の葉書さえ
 千里万里の旅をする
 同じゴザに住みながら
 会えぬ我が身の切なさよ

五、主さん主さんと呼んだとて
 主さんや立派な方がある
 いくら主さんと呼んだとて
 一生忘れぬ片思い

六、奥山ずまいのウグイスは
 梅の小枝で昼寝して
 春が来るよな夢を見て
 ホケキヨホケキヨと鳴いていた